

【理 解】

理解の問題とは、文章中から日本語として誤った用い方をしている箇所を見つけ出し、その語句の正しい意味を答えてもらいます。また、意味が通じるようにその箇所を修正してください。

	誤っている箇所	正しい意味	修正するならば
問題1			
問題2			
問題3			

【例題】

○岡田 これまでは失態が続いていますので、ここで汚名挽回したいと思います。

	誤っている箇所	正しい意味	修正するならば
例題	汚名挽回	巻き返しを図る	汚名返上or名誉挽回

【理 解】

【問題 1】

○岡田委員長 これまで皆様から御意見を一通り伺ったわけですが、ほか
にございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○岡田委員長 質疑を始めてからもう 1 時間半ほどがたつわけですが、い
よいよ議論が煮詰まってきたように思います。このままですと、意見が対立したま
まとなってしまうので、この議題につきましては、結論の出ない状態で次回を
迎えることとなります。

そこで、皆様には、この部分につきまして、次回までに何らかの方向性を示唆す
るような御意見を考えてきていただければと思います。そして、それは会議開催前
に事務局までお伝えいただき、一覧にしたものにざっと目を通していただければと
思います。

【理 解】

【問題 2】

○深田委員 前回もそうでしたが、これで2回目の失態となるわけですよ。これは、いよいよ潮どきという感じでしょうか。実際に業務に携わった職員はともかく、部長御自身には何らかの処罰が必要なんじゃないですか。

○岡田部長 今回起きました事件につきましては、部長である私にも責任があるわけでございますので、委員のおっしゃるように、すべからく処罰すべきという御意見はもっともなことはないかと考えております。

ただ、実際に関係した職員に本当に落ち度があったのかどうか、その辺をきちんと見きわめることが先決かと考えております。

○深田委員 もちろん、その職員が悪いということは言うまでもありませんよ。ただ、そうした職員に指導を施しているのは、部長、あなたじゃないんですか。職員はあなたの指示でそうしたというのは私も確認をとっているんですよ。

【理 解】

【問題 3】

○岡田委員 今の組織機構になってから、副市長になっているみんなが企画部の部長を経験していますよね。いわば、出世の登竜門をくぐってきている方々なわけです。しかし、そうした偏った経歴しかないために、他部局に対するお考えが希薄だと言わざるを得ないのです。

○深田副市長 それは委員のただの偏見かと思えますよ。

○岡田委員 そんな慥然とした態度しかとれないようだから、やめたほうが良いと言っているんです。役所の人間があなたみたいな方ばかりだったら、気持ちが悪くて、鳥肌が立ちますよ。

以前から何度も指摘してはいますが、市民目線というものがもっと必要なんじゃないですか。トップダウンとよく言われますけれども、行政サービスについては、市民と接している職員一人一人からもっと見習ってほしいものです。